

副専攻名 エコノミクス【基礎】

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

経済理論・統計学・数量分析・経済政策の策定と適用方法等を学ぶ専門科目群に加えて、世界各地の社会や経済を学ぶ専門科目群を幅広く配置する。この中から学生は、各自の興味に応じて自主的に履修計画を作成することが出来る。

副専攻の学習成果

- 幅広い教養を身につけ、複眼的に現代社会を視る目を養う。
- 経済学・経営学を学ぶに必要な基礎的な考え方や分析手法を修得する。
- 市場経済のしくみと政府の役割を理解する。
- 国際経済、国際社会の動向および外国経済事情に対する理解を深める。
- 現代経済社会が形成されるに至った過程及び背景を理解する。
- さまざまな経済学説や理論を修得する。
- 国際社会、日本社会、地域社会が抱える諸問題を理解し、解決のための政策立案能力を養う。
- 将来、社会の一員として働くことの意識を高めるとともに、キャリア形成のための基盤を形成する。
- 課題を発見し、自ら調べ、解決策を導き出す能力を培う。
- さまざまな情報源(日本語以外で発信されているものも含む)から適切な情報を取捨選択し、有益に活用する能力を養う。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学年	開講期	
			前期	後期
13501	基礎統計学	1～4		
13502	マクロ経済学Ⅰ	2～4		
13503	ミクロ経済学Ⅰ	1～4		
13601	経済学史	2～4		
13602	日本経済論	1～4		
13605	経済史	2～4		
45100	マクロ経済学Ⅱ	2～4		
45101	ミクロ経済学Ⅱ	2～4		
45102	政治経済学	3～4		
45103	計量経済学	2～4		
45104	情報科学概論	2～4		
45105	実験経済学	2～4		
45106	都市経済学	2～4		
45107	金融論	2～4		
45108	財政学	2～4		
45109	公共政策論	2～4		
45110	地方財政論	2～4		
45111	地方財政分析論	2～4		
45127	社会保障論	2～4		
45130	社会政策論	2～4		
45131	SDGs基礎	2～4		
45132	SDGs実践	2～4		
45133	経済事情(日本の財政金融と北陸経済)	2～4		
45134	ソーシャル・ビジネス論Ⅰ	2～4		
45135	ソーシャル・ビジネス論Ⅱ	2～4		
45136	地域福祉共治論	2～4		
45137	環境社会学	2～4		
45138	地域経済学1	2～4		
45139	地域経済学2	2～4		
45200	世界経済論	2～4		
45201	グローバル・エコノミー	2～4		
45202	アジア経済論	3～4		
45203	国際金融論	2～4		
45204	国際金融史	2～4		
45205	国際経済学1E	2～4		
45206	国際経済学2E	2～4		
45207	国際政治経済論	2～4		
45208	国際公共政策論	2～4		
45210	国際貿易論1E	2～4		
45211	国際貿易論2E	2～4		
45212	国際開発論1E	2～4		
45213	国際開発論2E	2～4		
45214	アジア経済史AⅠ	2～4		
45215	アジア経済史AⅡ	2～4		
45216	アジア経済史BⅠ	2～4		
45217	アジア経済史BⅡ	2～4		
45218	日本経済史	2～4		
45221	グローバル経済史	2～4		
45222	グローバル・アントレプレナー論	2～4		
45223	比較地域経済論1	2～4		
45224	比較地域経済論2	2～4		

・授業科目の内容および開講期は、Webシラバスで確認してください。

・経済学類以外で、同名の科目を開講することがありますので、履修登録の際は、上記科目番号を確認のうえ登録してください。経済学類以外の同名の科目を履修登録しても、修了要件には含まれません。